



SEITOKU

聖徳大学

食

に関する 講演会



11月11日 土

14:00~15:30

フードスペシャリストの
資格をとることの意味と
社会における活用度

共 催：公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会

11月12日 日

14:00~15:30

こどものアレルギーと栄養

講師：高増哲也 先生

(神奈川県立こども医療センター アレルギー科)

後 援：一般社団法人 全国栄養士養成施設協会

会場

聖徳大学1号館2階 1219教室

(JR常磐線・新京成線「松戸駅」下車、東口徒歩5分)

定員

200名 (申込不要・入退場自由)

主催

聖徳大学人間栄養学部 人間栄養学科

後援

松戸市教育委員会
市川市教育委員会
柏市教育委員会
取手市教育委員会

参加費 無料



お問い合わせ>>>> 聖徳大学知財戦略課 〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550
047-365-1111 (大代表)

内容



平成29年

11/11 土

14:00~15:30

フードスペシャリストの資格をとることの意味と社会における活用度

「フードスペシャリスト」とは、どのような資格なのでしょう？ またどのような場で活かせるものかご存知ですか？ 今回は、フードスペシャリストの有資格者を講師に招き、フードスペシャリスト資格に期待することを各自の経験を交えてパネルディスカッションを行います。社会に出て、実際にフードスペシャリスト資格をどのように活用しているのか、本学卒業生の新鮮かつ実際の体験から得られたことをお話いたします。

共催 公益社団法人 日本フードスペシャリスト協会



平成29年

11/12 日

14:00~15:30

こどものアレルギーと栄養

乳幼児のアレルギー疾患には、食物アレルギー、アトピー性皮膚炎、気管支喘息などがあり、いずれもよくみられる疾患です。治療法が進化する一方で、不要な食物制限や薬の副作用に関する誤った情報のために、生活の質が損なわれたり治療効果が得られなかったりすることがあります。

また、子どもの「食」を取り巻く環境は変化し続けており、食生活の偏りによる生活習慣病や便秘、低栄養などが問題になっています。また食物アレルギーを予防するための離乳食についても、遅らせたほうがよいという考え方が誤っていることが明らかになってきました。離乳食を遅らせることは栄養面でも問題が生じる可能性があります。

本講演では、こどもに関わる全ての方にアレルギーと栄養の最新の知見をご紹介します。



神奈川県立こども医療センター アレルギー科

高増哲也 先生

後援 一般社団法人 全国栄養士養成施設協会



SEITOKU

聖徳大学

<http://www.seitoku.jp/univ>

問い合わせ先

聖徳大学 知財戦略課

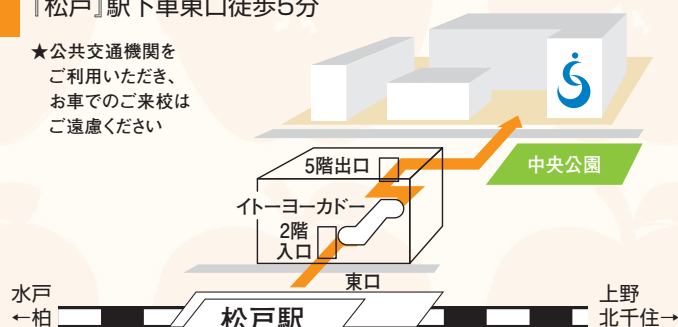
〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550

047-365-1111(大代表)

アクセス

JR常磐線・JR乗り入れ地下鉄千代田線・新京成線
『松戸』駅下車東口徒歩5分

★公共交通機関をご利用いただき、お車のご来校はご遠慮ください



イトーヨーカドー内エスカレーターを利用できます。
閉店時は正面の通路階段をご利用ください。